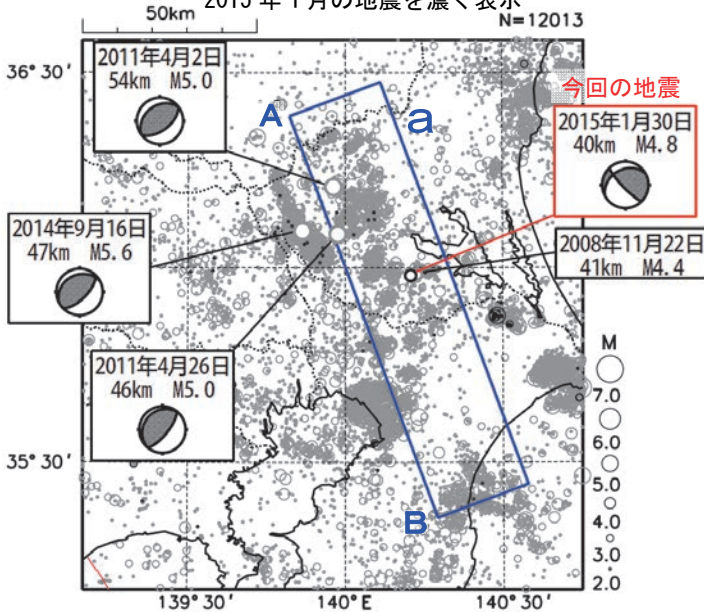


1 月 30 日 茨城県南部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2015 年 1 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 2.0$)
2015 年 1 月の地震を濃く表示

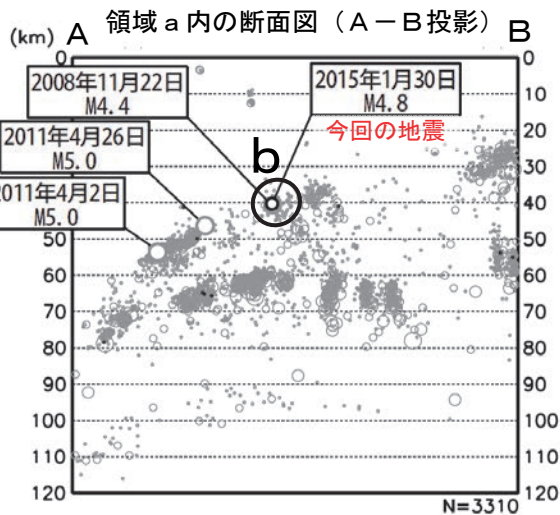


2015 年 1 月 30 日 20 時 31 分に茨城県南部の深さ 40km (フィリピン海プレートと陸のプレートの境界付近) で $M 4.8$ の地震 (最大震度 3) が発生した。発震機構は、北北東-南南西方向に圧力軸を持つ型である。この地震の後、20 時 33 分に発生した $M 3.0$ の地震 (最大震度 1) をはじめ、小規模な地震がややまとまって発生した。

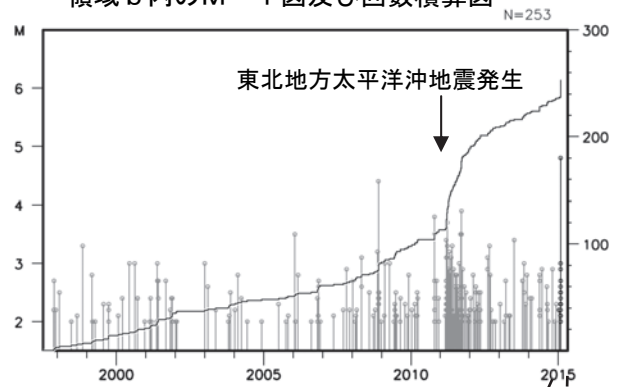
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、2008 年 11 月 22 日に発生した $M 4.4$ の地震 (最大震度 3) のほかは、 $M 4.0$ を超える地震は発生していない。

なお、この領域では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」発生以降、2012 年にかけて、以前より地震活動が活発となった。

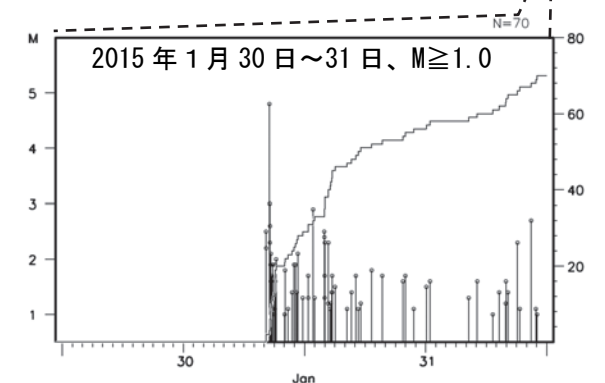
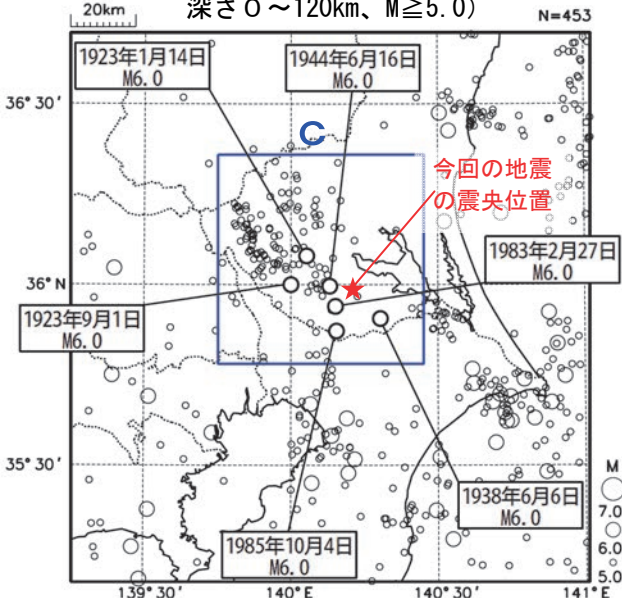
1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、 $M 6.0$ 程度の地震が時々発生している。



領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2015 年 1 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M-T 図

